

お知らせ

令和3年1月15日

北海道テニス協会主催大会、主催行事の札幌市での実施開催について

北海道テニス協会
会長 長澤 茂嗣

新型コロナの全国拡大がさらに広がっています。1月14日に1都10県に緊急事態宣言が発出されました。

北海道の感染者数も1月に入り増加し続けています、北海道は緊急対策期間を2月15日まで延長し対策を強化することに決定しました。

札幌市は道内感染者の大半を占めることから北海道と共に緊急対策期間を延長し感染拡大の徹底をはかる事とし

「昼夜を問わず不要不急の外出の自粛」「不要不急の札幌への往来の自粛」「緊急事態宣言が発出された地域への不要不急の往来の自粛」「同居する家族以外の会食の自粛」等の協力要請が改めてなされました。同時に出されたイベント開催の条件、テレワーク、時差出勤奨励等いずれも感染拡大を最小限に食い止めるため人の流れを止める、人との接触機会を減らす事が目的です。医療関係者をはじめ、多くの道民、市民が感染対策に取り組んでいる中、北海道テニス協会は北海道及び札幌市発令の緊急対策期間を含め2月末までの間、札幌市での主催大会、主催行事を全て中止とすることに決定しました。

大会、行事に参加予定で準備していた皆様には大変残念なお知らせになりますが、これ以上の感染拡大阻止に協力するとともに、スポーツの持つ「健康で明るい生活、心身の健全な発展に寄与する」目的からも皆様のご理解とご協力をお願い致します。

3月以降の予定は改めてお知らせ致します。